

活性化モデル商店街の概要

商店街名：西尾みなみ商工会

●キャッチフレーズ

一人じゃないよ吉良・幡豆

●活性化モデル商店街としてのモデル性

活気ある商店街との交流で、地域に安心を

◎商店街の将来ビジョン

西尾市吉良・幡豆地区においては、近隣市町に大型ショッピングセンターが続々と出店し、事業主の高齢化も相まって次第に閉店・減少を余儀なくされている。商店街の維持存続のみならず、地域の活性化のために様々な取組、支援が求められている。

このため、買い物弱者への支援を地域コミュニティの活性化につなげ「買い物支援による街づくり」を引き続き推進していく。顧客ニーズに対応できるサービスを形成するために、商工会・商店街・発展会と行政が協調して、サービス利用推進、実施団体の組織化や経営支援など将来を見据えた商業活性化方策を推進する。また、名産品・特産品PRなどによる魅力の発信を行う。

- 1 商店街・発展会、医療・介護関係者などとの連携による「見守りと配達サービス」を推進する。
- 2 商業者と生産者の連携による特産品の開発・販売を支援し、特色のある商業活動を促進する。

◎具体的に取組む事業内容

○高齢者・障害者等対応事業（買い物支援事業）（26年度～27年度）

- ・ポスター、チラシによるPR活動、ホームページによる情報発信等
- ・事業に関する研修会、実施結果のフィードバック及びサービス最適化のための研究会等の実施